

ケーブル技術スタッフの機器チェック!

日々開発されるケーブルテレビ関連機器を、技術スタッフが  
厳しい目でチェック! 実用性に焦点を当てて報告します。

No.  
92

SDIディストリビュータ

豊島ケーブルネットワーク(株) 技術部 部長 上山裕史  
今回は「SDIディストリビュータ」について紹介します。

私たちケーブルテレビ局の技術者は、プライマリーIP電話やインターネットなどミッションクリティカルな双方向アプリケーションに加え、コミュニティチャンネル(コミチャ)放送のためのデジタル放送機器の安定動作に目を光らせています。

今回はスタジオにおける映像信号の標準であるHD-SDI信号の分配器(SDIディストリビュータ)について紹介します。HDは

High Definition 高精細の略です。SDIはSerial Digital Interfaceの略でシリアル・デジタル・インターフェースとなります。

HD-SDI信号はカメラ、スイッチャで標準信号方式として使用されています。スタジオ内で制作された最終成果物としてのHD-SDI信号は複数モニタに出力されてディレクタからスイッチャ、テロップ装置操作者に映像確認されます。

また、複数の半導体映像記録装置にレコード(記録)されると同時に出演者やギャラリー向けに映像として出力されます。一つの信号を多数の装置に分配して配分する必要があります。系統図に示したのが図1です。

この目的で安価に使用できるブラックマジック社ミニコンバータHD-SDIディストリビュータの外観を写真1に示します。矢印で示したように写真1の右側下のBNCコネクタから入力されたHD-SDI



写真1:HD-SDIディストリビュータ

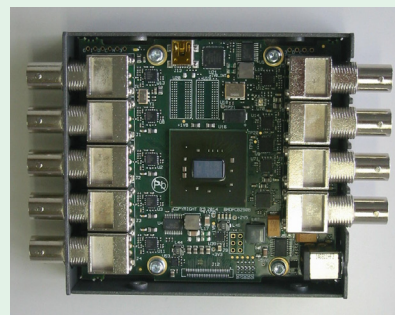


写真2:内部の様子

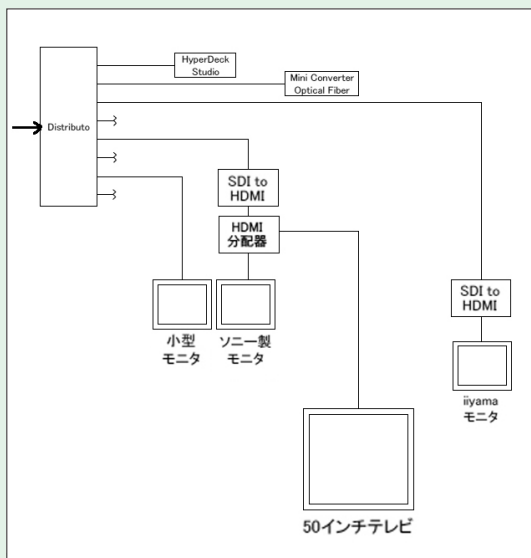


図1:系統図

信号は矢印のように左右8個のBNCコネクタに向けて分配されます。接続に際しHD-SDIモニタで分配された信号の劣化がないことを確認します。

写真2に内部の様子を示します。分配するポート毎にケーブルレイコライザ用のICが配置されています。

HD-SDI信号を分配して活用したい場面は数多くあり、このディストリビュータを利用すれば簡単にコストダウンさせて導入できると思います。